

マリンスポーツ利用に係る新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

一般社団法人 南城市観光協会
会長 宮城 源幸

安座真海浜公園(あざまサンサンビーチ)

1. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための利用者整理の方法

① 発熱等の症状のある方の利用制限

・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については利用を控えてください。

② 密にならない為の対策法

・利用は単独・家族・カップル・部活・サークル・BBQ 利用グループ等の単位とします。

複数のグループや他人同士を同時に案内しません。

・グループ毎に待機場所を離しますので、スタッフの指示に従ってください。

・グループが増えた場合は東屋等で待機してもらいアナウンスでの呼び出しを行います。

(2) 各種感染対策

① 接触感染対策

・ライフジャケットは使用毎に流水で洗浄します。待機場所の方へ返却をお願いします。

・トーイングチューブは利用毎にバケツで海水をかけ全体を洗い流します。

・利用者はマリンスポーツ後に待機場所付近の簡易シャワーで体を洗い流してください。

・スノーケルはお客様自身の物を使用する事を推奨します。

・レンタル用スノーケルは利用毎に洗剤で洗い乾燥させ消毒を行います。

・ライダーは案内を終えたら、海水に浸かるか、簡易シャワーで体を洗い流します。

・貴重品の預かりは、利用者が直接カゴに出し入れして下さい。

・貴重品預かり用のカゴは随時消毒します。

② 飛沫感染対策

・ハンドマイクを使い事務所からの指示を行い、大声を出さないようにします。

・利用者への事前説明は距離(2m程度)をとって行います。